## 環境的に持続可能な交通(EST)モデル事業実施地域一覧



## ESTモデル事業概要

三 郷 市 八 潮 市 (平成16年度選定)	つくばエクスプレス開業に併せたバス交通ネットワークの再編、バス共通 ICカードの導入、交通モード相互の情報提供システム整備等による公共交 通利用促進策、三郷駅周辺の交通円滑化を進め、環境的に持続可能な交 通環境の創出を目指すもの
柏 市 流山市 (平成16年度選定)	つくばエクスプレス開業に併せたバス路線の再編を中心に、コミュニティバスの導入、駅前広場や駐輪場の整備等による公共交通機関への利用転換や自転車を活用したまちづくり、低公害車の導入等による環境負荷の軽減を図るもの
神奈川県 (平成17年度選定)	平成17年11月22日に認定された「神奈川カーシェアリング利用促進特区」にあわせて、民間事業者によるカーシェアリングの県内拡大を図ることや、鉄道及びバスの利便性向上方策により自動車交通から公共交通等への転換を図ることによって、地球環境にやさいの交通体系のまちづくりを目指す。
秦 野 市 (平成17年度選定)	近隣工業団地等における通勤時の交通マネジメント、PTPSによるバス走行改善、ノーマイカーデー、短距離区間の自転車通勤支援策等をおこない、公共交通の利用を促進し自家用自動車に過度に依存しない広域的な街づくり・交通体系の構築を図る。